

日刊 發行所 川崎文治 本社 同香地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤每日印刷所

常盤新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 廣告 第一版每行五元 第二版每行三元 第三版每行二元
 印刷 每日每張一分 零售每份五分

三日月十日夕刊

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町 (電話五五九)

漆器の御用は是非... 和久井屋へ

吉町目 和久井屋 電話五〇五番

各種 體温計 寒暖計 電四〇番

内羅專門妙藥 愛馬散 小野屋藥店

全遠藤のパン 喫茶部新設

梅毒 淋病

門專 皮膚病 淋病 婦人病 腸胃病 腸虫病

院醫科 腸胃病 腸虫病 (七〇一話電町南平)

外科 性病科 科

×光線科 注意 隨院入

平町田町 (赤心堂病院跡)

安齊外科醫院

電話四七五番

生徒募集

本科第一部 二ヶ年卒業 五十名
 本科第二部 三ヶ年卒業 五十名
 技藝高等科 二ヶ年卒業 五十名
 全專攻科 一ヶ年卒業 三十名

右各科共入學ヲ許可ス希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日マデニ本校宛提出ノコト

◎四月四日午前十時入學式舉行
 ◎學則請求ノ方ハ郵券二錢封入ノコト

文部大臣 認可 平陽女學校

平町播磨小路 (電話四四五番)

生徒募集

一、本科生 一百人
 一、普通科 第一學年 一百五十人
 一、普通科 第二學年 若干人

一、願書提出期限 四月六日

右募集す

磐城佑賢學舎

電話七一〇番

御進物には ヤマフルの商品券が一番

醬油味噌 たひら正宗 鯉節食料品

金山崎合名會社

鹽屋 福島縣平町 電話(營業部) 二七〇番 (醸造工場)

内科、小兒科、花柳病科

藤沼醫院

入院需應 平町紺屋町 電話四三五〇七番

産婆看護婦募集

第卅一回 募集

一、修業年限 兩科を通じて一ヶ年
 一、募集人員 八十名
 一、入學資格 高等小學校卒業若くは之と同等の學力ある者 (無試験入學を許す)

願書提出期限は四月八日迄

平町一丁目 (電話三五七番)

石城看護婦學校

校長 鷹崎千代

鮮魚商組合員が 共済會から脱退

例の魚市場問題から 今日平館で調印成る

石城鮮魚商組合共済會員二百六十名は平魚市場に對し去る二月二十一日、現金拂込は買つた日より二三日猶豫す事、二、鹽乾物に對しても二分の割戻を成す事三、素人を

市場に 入れざる事

の三項を要求した事は既報の如くであるが之に對し市場が斷然要求を拒絶したので、共済會副會長鈴木又六氏外百五十五名は同會より脱會し新たに石城鮮魚商組合を設立する事に決し本日行を注視されてゐる

激浪にさらはれ

傳馬船顛覆

植田沖合で出漁中

二名の漁夫は溺死か

石城郡勿來町字九漁夫渡邊勇三(三)及び同淺沼静(三)の兩名は八日傳馬船で同郡植田町字小沼沖合で出漁の歸途同日午前九時ころ勿來町關田海岸高久沖合で激浪のため傳馬船顛覆兩名とも行衛不明となり漁夫數十名救助につとめたが遂に發見されぬ

農事傳習會

十四日試験場

石城郡神谷村農事試験場石城分場では來る十四日午前

不審の少年

驛前徘徊の 重大犯人の見込

九日午後一時頃平驛前を徘徊してゐる舉動不審の少年を平署桑原竹山兩刑事が誰何すると矢庭に逃走したの

産婆採用

受験者二十名

東北帝國大學醫學部産婆看護婦採用試験は本日午前九時より平町役場會議室に於て行はれたが受験者は三十名で本縣三百二十名の志望者の中七十五名採用する由

七百名を突破した 平町の學齡兒童

昨年より六十四名増

平町では來る四月一日を以て入學せしむべき學齡兒童數を調査中であるが三月一日現在によると本籍男八百八十四名女百九十九名計三百八十三名寄留男百五十六名女百四十四名計三百名合計男三百四十四名女三百四十三名總計七百十三名で前年に比較すると男四名減女七十一名増差引六十四名増である

窃盜犯捕る

目下取調中

石城郡内郷村字高坂草野義一(三)は本年一月福島刑務所を出獄後宮方面に潜伏し



庭家 欄

深呼吸の仕方

深呼吸の目的は吸氣の場合

様であるが中は平内郷のみで既に他の開票所に近き數を有してゐる關係上これは到底困難なので各區をそれごとく變更四倉町方面に移轉すべく町村長支會を開き具體案を議し縣に申請許可を受くる筈である

陸軍記念日

平分會の催し

今日は第二十五回陸軍記念日で平町在郷軍人分會では午前九時より松ヶ岡公園忠魂碑前に於て記念式を舉行し式後尼子亭に於て盛宴を催し花澤歩兵大尉外數氏の回顧談があつた

平町人事

- ▲出生
 - △白銀町一五 平田實氏長女喜美枝
- ▲婚姻
 - △南町六四 岩本チヨ(三〇)石城郡上深野村町字白輪四、推名幸氏(三二)
 - △杉平四 樋口浩氏(三六)東京府下落合町字下落合一六六五 岡田キヨ(二六)

美味でイウキザン 評判の 電話三五二番

影山氏に 花輪を贈る

平町仲間町第十七區青年分團長影山一氏は去る四日午後二時二十分頃平驛構内に於て列車に跳ね飛ばされ慘死を遂げた事は既報の通りで七日午後二時火葬場に於て茶毘に附したが平町年團では各代表者参列香料及花輪一對を贈り弔詞を贈呈した

紹介所成績

二月中の 兒童申込大多數

平職業紹介所の二月中の求職求人數は 求職者二百二名、氷人者百四名で内紹介數は三十五名で此の内就職者は半数の十七名である 右求職者中百三十四名は兒童で男女別にすれば女兒三十名男兒百四名となる希望は八分通り技術工で如何に

清酒品評會

十八日から三日

石城郡酒造組合主催第十一回清酒品評會は十八日から三十日まで平稅務署樓上に於て開催するが審査長として仙台監督局から佐藤技師が出張中等

平商業學校 卒業式

七十五名中 優等生五名

平町立商業學校では來る十日午前九時より同校講堂に於て卒業式を舉行する、が本年度卒業生は七十五名で優等生五名精勤者十六名であるが氏名左の如し

- 百崎茂、猪狩武、石川茂夫、磯貝四郎、長谷川正夫、原恒、新妻信清、新妻清、本間七三吉、大島進、大原民夫、大平甲祐、織田才松、大越三郎、大塚幸太郎、押田止光、渡邊正治、渡邊止元、渡邊虎雄、川村信義、河原

- 正平、龜岡定雄、高野巖丹野正二、瀧口虎雄、横出備中、高田功、樽石勇藏、楠秋夫、高橋辰雄、根内武久、中島清、永山秀明、虫本康雄、牛久守弘、草野保、久保木幸雄、黒崎正夫、久保木正己、屋島治三郎、山野邊善文、山田文平、谷口秀雄、松下弘、松崎信、福田宗男、藤澤義夫、福田信武、小松正美、小沼武雄、小松正平、五味淵秀雄、遠藤正美、會田邦男、阿部庫藏、新井彦一郎、藤藤勇齋、齋藤橋衛、坂本傳太郎、齋藤信治、佐々木榮一、佐藤信平、佐藤信義、佐藤武雄、酒井勇、酒井福太郎、木下庄衛、蛭田茂、幸、篠原善治、蛭田茂、馬上海、百澤易止、清野正衛、關原三、鈴木政

明日の天気 北西の風 晴れ一時曇り